

事業番号	09 02 01	事業改善シート (25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州農産物マーケティング戦略推進事業			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	農業政策課農産物マーケティング室	
	施策の総合的展開	1-03 夢に挑戦する農業 3信州ブランドの確立とマーケティングの創出			E-mail	marketing@pref.nagano.lg.jp	
					実施期間	H22 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	積極的な県産農畜産物のPRによる消費者の認知度向上と、取り扱い量の増加により消費拡大が図られ、農家経営が安定する。	
現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な信州農畜産物の中で「シナノゴールド」の認知度は高いものの、全体的な認知度が低い。</li> <li>H23年度信州農産物マーケティング調査事業結果より</li> <li>対面調査認知度:シナノゴールド60.0%・シナノスイート37.8%</li> <li>原産地呼称管理制度認定日本酒15.3%、信州黄金シャモ10.8%など</li> <li>農林水産祭への参加等も含めて継続的に認知度向上に努めている(PRイベント参加:5回)。</li> <li>震災の影響等を含めて、海外輸出については急激な伸びは見込めないものの、海外フェアの開催等により販路拡大を推進。</li> <li>海外フェア4回(シンガポール、香港、台湾、タイ)</li> </ul>	
県が関与する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施:可能	<b>【左記の説明、根拠法令等】</b> 県内外及び海外において、特定の市町村ではなく、県全体としての農産物のPRを行うため 県産農産物消費拡大事業補助金交付要綱、緊急雇用創出事業実施要領

事業内容	① 成果目標(H25)						
	県内外、海外に向けて効果的なPR手段を選択し、実施する。 農産物取扱品目: <input type="checkbox"/> シンガポール 新規10品目 <input type="checkbox"/> 台湾、香港、タイ 継続5品目(平成24~25年度) PRイベントの実施 <input type="checkbox"/> 関東3回、中京・関西各1回 :計5回						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
		農林水産祭負担金	負担金	・農林水産祭への参加 (公益財団法人日本農林漁業振興会)	330	300	330
		長野県農産物等輸出促進協議会負担金	負担金	・海外フェアの開催 ・輸出に関するセミナーの開催、バイヤーの招へい (長野県農産物等輸出促進協議会)	1,750	1,750	-
		信州農産物消費拡大事業補助金	補助金	・消費宣伝事業 ・全国的なイベントへの参加、出店によるPR (信州農産物PR協会)	1,910	852	-
	農作物等輸出拡大推進事業	負担金 委託	・海外マーケティング活動 ・商談会の開催 ・海外における長野フェアの開催、観光との連携による収穫体験等のPR (長野県農産物等輸出事業者協議会)	-	-	12,314	
	多様な流通チャンネルへの需要開拓調査事業	委託	・県産農畜産物の取引拡大に向けたマーケティング調査等の実施 (信州農産物マーケティングコンソーシアム)	-	-	17,797	
			合計	3,990	2,902	30,441	

事業コスト	区分(単位:千円)					成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		当初予算	25,522	5,113	3,990	30,441			目標	成果	達成状況	
		補正予算										
		合計(A)	25,522	5,113	3,990	30,441						
	Aの財源	国庫支出金					シンガポールでの新規取扱農産物品目数	-	10品目	15品目	達成	103,000千円
		県債					台湾、香港、タイにおける継続品目数	-	5品目	10品目	達成	-
		その他(繰入金)	16,507			26,011	農産物のPRイベントの実施	5回	5回	6回	達成	-
		一般財源	9,015	5,113	3,990	4,430	実需者との新たな販路開拓の件数					15件
	決算額(B)	24,700	5,040	2,902								
概算人件費	職員数(人)	0.50	0.50	0.50	0.50							
	概算人件費(C)	4,129	4,129	4,129	4,129							
	概算事業費(B(A)+C)	28,829	9,169	7,031	34,570							

目標に対する成果の状況	海外での「長野フェア」の実施により、高品質な県産農畜産物の評価が高まり認知度が向上している。 平成26年度の目標については、PRイベント開催回数から商談会による実需者との新たな販路開拓件数を目標とする。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ○信州農産物消費拡大事業補助金については、より効果的なPRを行うため廃止する。今後は、「おいしい信州ふーど(風土)」の認知度を高め、ストーリー性のあるPRにより消費拡大及び生産拡大を図っていく。 ○長野県農産物等輸出促進協議会は廃止し、輸出に意欲的な事業者で構成する長野県農産物等輸出事業者協議会を新たに設立した(H26.2.3設立)。今後は、この協議会とともに、海外フェアを主体とした輸出から、商業ベースの輸出が拡大するよう取組を進めて行く。
--------------------	--